

ビワ生育情報

千葉県
平成19年11月号

平成19年10月の気象

平成19年10月の半旬別気象は表1に示した。平均気温は第2及び第6半旬を除く全ての半旬で平年を下回った。月平均気温は17.7 で平年より0.3 、前年より0.7 低かった。

降水量は第6半旬を除く全ての半旬で平年を下回り、第5半旬には降雨がなかった。また、27日には台風20号が房総半島沖を通過したことに伴い100mmを越す大雨があったが、月合計は216mmで平年の86%、前年の1.1倍であった。

日照時間は第5半旬を除く全ての半旬で平年と同じか下回った。月合計は128時間で平年の93%、前年の82%であった。

表1 平成19年10月の気象(暖地園芸研究所)

半旬	平均気温()			降水量(mm)			日照時間(時間)		
	本年	平年	前年	本年	平年	前年	本年	平年	前年
1	19.2	20.5	19.5	2	41	37	18	20	6
2	19.0	18.8	19.2	32	70	96	17	20	38
3	17.9	18.6	19.2	4	35	0	14	21	34
4	16.4	17.8	18.6	23	46	0	22	22	32
5	15.7	16.3	17.0	0	30	50	32	24	18
6	18.0	16.1	17.3	157	28	21	24	29	28
平均/計	17.7	18.0	18.4	216	250	204	128	137	156

12月の作業 (花房の発育は次ページ)

ビワの枝葉や根の活動は気温が低下するとほとんど停止するが、一方で開花が続き、幼果はわずかながら肥大している。12月は寒害防止の準備を行い、来春の苗木の植え付け準備にとりかかる。

防寒の準備

本年の花着きは3品種共に平年より高かった(後述・表2)。開花は全般的に平年並みのようであり、寒害には充分気を付ける必要がある。毎年1~2月に強い寒波が襲来しているので、年内から防寒の準備を始める。

幼木の防寒法としては、こも掛けあるいは枝を結束する方法があるが、あらかじめその資材を用意しておく。成木園では園内を加温する方法があるが、火点設置場所の整備、ヒーター及び燃料の手配をしておく。

植え付け(定植)と植え穴の準備

ビワの根の伸長は3月上旬から始まるので、寒波の襲来の少なくなった2月中下旬頃が苗の植え付けの適期となる。他の果樹より定植時期が早いので、植え付け場所の整備を年内に済ませておく。改植の場合には、前作の根が残ると紋羽病の発生源になるので、根を完

全に取り払う必要がある。

新植の場合の苗の植え付け距離は3～3.5mで、10a当たりの植え付け本数は80～110本とする。樹冠が広がるに従って間伐を徐々に進め、最終的には6～7mの栽植距離にして、10a当たり20～27本の永久樹を残すようにする。

台風による被害を受けた樹の管理

10月27日に台風20号が千葉県に接近し、最大瞬間風速は31.7m(館山測候所調)を記録する程の台風であったが、幸いなことにビワ産地では生産に差し障りが出るような大きな被害は発生しなかった。強風によって樹が倒された場合には樹を起こし、損傷程度に応じて枝を切りつめる。

起こせない樹はそのまま栽培を続けるが、管理しやすいように枝を整理し、倒伏によって根が地面に露出しているところは、覆土をして根の回復をはかる。このときバーク堆肥と一緒に混ぜると、細根の再生が促され樹の回復が早い。紋羽病の恐れのあるところは防除基準に従って散布する。

樹及び花房の発育

着花房率は表2に示した。本年の着花房率を品種別にみると、「楠」が94.3%、「大房」が89.0%、「田中」が88.1%で、3品種共に平年及び前年より高かった。このように着花房率が高いのは、梅雨明け後、晴天が続く高温・寡雨による土壌乾燥の影響により花芽分化が促進したためであると考えられる。

また本年の出蕾期は3品種共に平年より6日程早かった。10月の気温が平年より低かったため、開花期は平年並と思われる。11月1日時点で「楠」の開花は始まってきたが、「大房」及び「田中」の開花は始まっていない。

クワゴマダラヒトリやアブラムシの発生は平年並みで少ない。本年はカメムシのエサとなる杉、檜の球果が平年並で、今秋のカメムシ発生量は前年よりやや多い程度であるが、今後の発生動向に注意が必要である。樹の発育は順調である。

表2 着花房率(暖地園芸研究所)

品 種	本 年 (%)	平 年 (%)	前 年 (%)
楠	94.3	76.7	75.7
大 房	89.0	70.4	68.0
田 中	88.1	73.2	54.7

平年：1974年～2006年の33年間の平均。

【生育情報の問合せ先：千葉県農業総合研究センター 暖地園芸研究所 果樹研究室 電話0470-22-2961】

果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生産技術に関する情報」でもご覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/>